

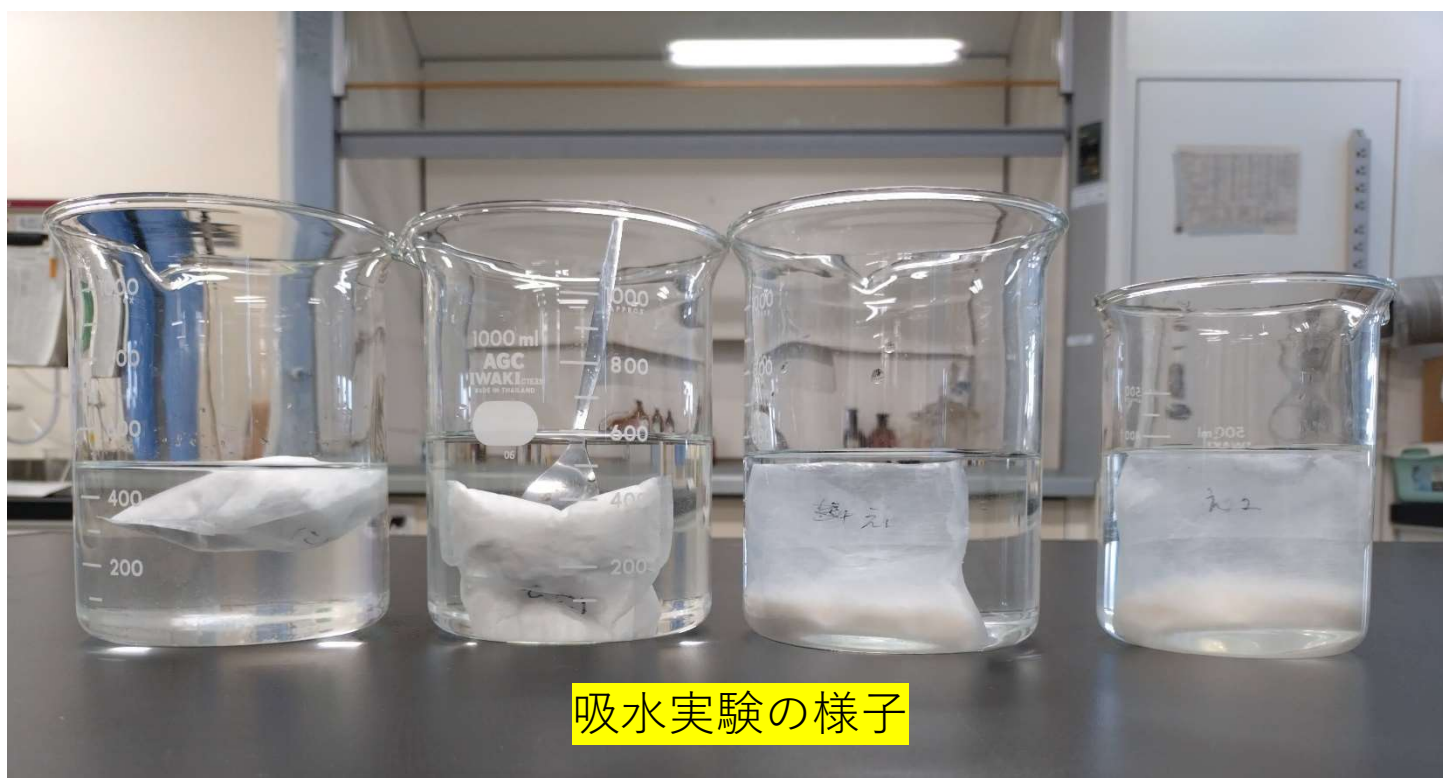


鶴岡工業高等専門学校

環境まもり隊 鶴岡高専支部

山形県鶴岡市井岡字沢田104

環境に優しい紙おむつを目指して



年々増える使い捨て紙おむつは使用後に焼却処分されるため二酸化炭素排出の増加につながっています。環境にやさしい紙おむつとは、使用後にパルプやプラスチック、吸水性材料に分離でき、それぞれ環境に負荷を与えないプロセスにつながる製品だと考えています。特に、吸水性ポリマーを生分解性高分子に置き換えることができれば、焼却することなく処分が可能になります。

私たちは天然由来のポリアルギン酸ナトリウムに着目し吸水性材料を試作しました。現在紙おむつに使用されるポリアクリル酸ナトリウム系に比べると性能はまだですが、将来世界中で使われるような優れた製品を目指して実験に励んでいます